

学会誌が科学を守る

Psychiatry and Clinical Neurosciences へ投稿を！

日本の医科学研究の信頼を揺るがせる事件が次々と起こる中、科学的妥当性の検証過程が問い直され、インパクトを重視する商業誌のあり方にも厳しい眼差しが向けられています。一方、近年新たなオープンアクセス(OA)ジャーナルが次々と創刊されていますが、中には査読が不十分なものもあります。掲載料で運営する雑誌は、たとえ質が十分でなくても、論文を掲載しないと雑誌を維持できないという構造的問題があります。

科学出版を行うには、労力と費用がかかりますが、読者の購読料で維持する商業誌、投稿者の掲載料で維持するOAジャーナル、いずれも一長一短あるという訳です。

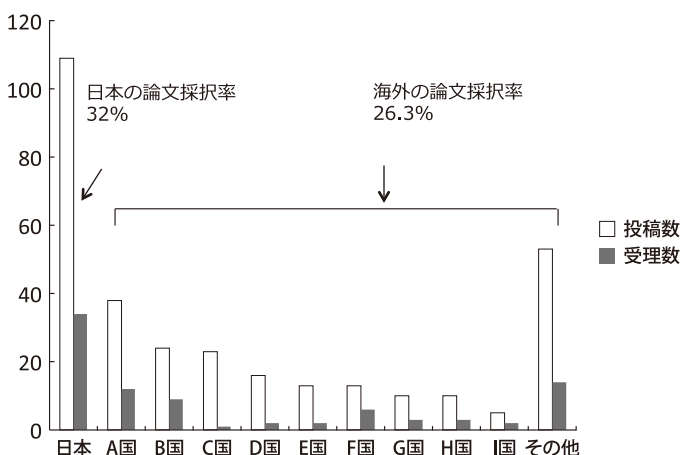
そんな中、今見直されているのが、PCNのような学会誌でしょう。PCNの運営を支え

ているのは、日本精神神経学会の会員です。日本の精神医学研究の質を保つため、学会員がお金を出し合って、論文の科学的な質を保証し、出版しているのです。その内容を支えているのも、日本の精神医学研究者です。全世界からの研究論文を、基本的には無料で受付、査読、掲載しています。その中で、本誌への日本からの論文は特に質が高いため、論文の採択率も高くなっています。日本の学会員が経費を出しあって運営している本誌が、日本からの良質な論文の投稿に利用されるのは当然のことでしょう。

ぜひ、日本精神神経学会が刊行している英文学術誌 Psychiatry and Clinical Neurosciences をご利用下さい！

(加藤忠史・神庭重信)

PCN 国別投稿数・受理数 (2013)



● Psychiatry and Clinical Neurosciences 誌 Website

本学会 HP (会員専用) > 論文投稿/学会誌 > PCN 誌 > PCN 誌の閲覧 または、
[http://onlinelibrary.wiley.com/journal/10.1111/\(ISSN\)1440-1819](http://onlinelibrary.wiley.com/journal/10.1111/(ISSN)1440-1819)

● PCN 誌への投稿は下記 URL よりお願いいたします。

<http://mc.manuscriptcentral.com/pcn>